

# MA 学 NA び BI

新入生のみんな、入学おめでとう。そして進級した人も、おめでとう。いよいよ、前期の授業が始まったよね。今は「よし、やるぞ!」といったところだろうか。今回は、今年度から働きながら静大の人文学部夜間主コースで学んでいかれるという、生協職員の桑原さんに、お話を聞いてきたよ。とても気さくな方です。

— ご入学おめでとうございます。

桑原 ありがとうございます (笑)。

— なぜこの時期に勉強されようと思われたのですか？

桑原 生協に入って先生と話をしているうちに刺激されたり、音楽サークルに交ぜてもらって演奏したりで学生の中に入ってみんなと一緒にしたいなと感じたというのがひとつ。あと、仕事をする上で法律を知っていると得だし、今しか勉強をする時はないと思ったから。

— 今の昼間の学生は、高校を出て何気なく大学に入ったという人も多い中、仕事をしながら目標を持って勉強をしようと思うのはすごいなと思ってしまっただけ……。

桑原 僕の知っている昼間の学生を見てると、勉強はしてなくても音楽に打ち込むとか、学生にしかない時間でやりたいことをやってるから、すごいいな、うらやましいなと思う。今は勉強したくなったからやってるけど、僕の20歳くらいの時は勉強したいなんて思わなかったし。

— 先生方と話す機会はあるんですか。

桑原 1日の半分くらいは先生と話をしているよ。

— 先生とは授業のときだけ会うという学生も多い。僕は、テスト前に質問のため初めて研究室を訪ねたら、丁寧に教えてもらえて、もっと親しくしておけばよかったと思った。

桑原 先生は、もっと話をしたいんだと思う。「研究をしておられるんですか」とかたずねると、細かく教えてくださる。聞いているだけでもおもしろい。何も用が無くてもたまにお邪魔することもあるよ。

— この間も障害者の人のためにコンサートをしようと呼びかけられたりしていましたが (注・学生委員会活動のページ参照)、こういう企画を積極的にしようと思われているのがすごいと思うんですが……。

桑原 (障害者の子供たちに) 音楽を聴いてもらえて、みんなが集まってひとつのものを作り上げていきたいというのがある。

— 「なんか楽しいことないかな」と、ついつい言うってしまうんですけど……。

桑原 僕は思ったことないんだよね。今は楽しいというか……。趣味が音楽なんで、練習したり、刺激になるし。サークルの定期演奏会に出してもらったり。めちゃくちゃ緊張するんだけど、その緊張感との戦いがまたいいもので。あとは、女の子と遊ぶ…… (笑)。昔はよくコンパとかやったんだよ。

— 今の学生は、受け身に入っている人が多いんだと思うんですよ。自分から誘った方が楽しくなりますよね。

桑原 仕掛けるというか、ね。飲屋での人とのつながり。全然大学の話と関係ないこと話してるね (笑)。大学でこれから学ぶことは、仕事も含めて色々な所で活かしていきたいね。

— 今日はありがとうございました。がんばってください。

最近、僕たちの周りには、会うたびに「何か面白いことない？」とたずねてくる人が結構いる。いや、僕自身も、ついこの言葉を発してしまう瞬間があるんだ。そして、そんな自分が情けなくなるんだよね。

解決策はきっと「どれだけ色んなことに興味を持つか」

ということにあるんじゃないだろうか。桑原さんは「何か面白いことないかな」なんて、思ったこともないと言っていた。それはきっと、色んなことに興味をもってチャレンジされているからだろう。毎日、見たり聞いたりするものの中からでも、ちょっとずつ新しいことを学ぶことができるん

じゃないか。昨日とまったく同じ今日なんてないはずだから。

興味を持ったことは、積極的に始めてみではどうだろうか。本を読むとか、映画を観る、音楽を聴くなど。

今まで「自分には関係ないや」と思っていた分野にも、思い切って触れてみればいんだと思う。夢中で打ち込めるものを発見できるかも知れない。そこで得たものを、これからの自分に、どう活かせるか。もし、社会の中で、少しでも自分が役に立てるのなら、うれしいよね。

学生である私たちにとって「学ぶ」ということは、最大のテーマであるはず。機会があれば、また「学び」をテーマにしたいと思っているので、意見・感想がある人は、どしどし一声カードBOXまで！「わたしは、こんなことを通して、こんなことを学びました」という体験談なんかを聞かせてほしいな。先生方から学生への言葉も、お待ちしております。

いろんな考えを持った人と話をしているだけでも、勉強になるものだよ。自分の意見とぶつかったなら、とことん議論しあうのもいい。

本を読んでもみることも、オススメ。面白そうなタイトルの本を手にとってみよう。一冊の本から広がる世界って、

意外と広いものだ。本の中で、興味を持ったことについて、もっと知りたくなったら、他の本を読みたくなるかもしれない。また、話題が増えるから、友だちとの話も広がるしね。

「授業が面白くない」ってことを、サボる時の言い訳にしている人、多いんじゃないか

な。桑原さんは、色んな先生の話聞きのが好きだと言っている。「面白くない」と感じたら、一度、その先生の研究室を訪ねてみるというのはいかが？授業中は、とっつきにくいと感じていた先生でも、直に話してみると意外な一面が垣間見られて楽しいかもしれないよ。

